

News & Scope Handai Hospital

阪大病院ニュース

第14号

発行 / 大阪大学医学部附属病院広報委員会 (総務課)
http://www.hosp.med.osaka-u.ac.jp

禁転載

(この紙面は再生紙を使っています)

住所 / 〒565-0871 大阪府吹田市山田丘2-15 TEL / 06-6879-5016

地域に生き世界に伸びる

阪大病院では、4月1日から、荻原俊男・副病院長が病院長に就任しました。これまでの取り組みや、これからの病院のあり方について、荻原俊男・新病院長と松田暉・前病院長に話し合っていました。

新たなスタートに向けて

新旧病院長対談

荻原 法人化へ向けて、病院長として大変な2年間だったことでしょうか。ご苦労さまでした。どのような点に力を入れて、病院を変えてこられたのですか。

松田 患者さまの信頼を得られる、元気な病院づくりを目指してきました。特に、中央診療部門を患者さまのニーズに応えられるような組織としてきました。患者さまの退院後

のケアや医療費、社会的な制度などについて相談のできる保健医療福祉ネットワーク部を作り、通院しながら抗がん剤治療を受けることができる外来化学療法を受診も可能になりました。高度先進医療を行える病院であると同時に、患者さまへのきめ細かなサービスも充実させてきました。

荻原 医療における質の向上と安全の確保も大きな課題でした。松田 感染制御部を設け、院内感染の防止に努めてきました。抵抗力の弱った入院患者さまの日和見感染を防ぐことは、より早期の回復にもつながります。また、手術部の看護師を増員して、手術の質と安全性を高めました。

松田 中央クオリティマネジメント部を中心に、安全ハットロールをしたり、安全講習会を開いたり、院内の情報ネットワークを利用し

て、小さなミスでも報告して、その原因を明らかにし、対策を素早く立てられるようにしてきました。このような努力にもかかわらず

た。中央クオリティマネジメント部を中心に、安全ハットロールをしたり、安全講習会を開いたり、院内の情報ネットワークを利用し

ず、医療事故が避けられなかったことは誠に残念です。しかし、マンパワー不足、現場のオペレーターなどの問題点も明らかになりました。

いたくのではなく、通院や在宅での療養が可能と判断できた患者さまには、できるだけ早期に退院していただくようにしてまいりました。

荻原 法人化と軌を一にして、新しい研修制度が始まりました。専門性も大切ですが、患者さまの体の状態を正確に見極めることのできる医師を育てるために、阪大病院の関連病院とも連携して行う、阪大独自の研修方式をとっています。法

です。診療科を呼吸器内科や消化器内科など臓器別に再編して、わかりやすくはなっています。まだまだ、患者さまにとってはわかりにくいようなんです。早期に改善したいと思っています。大学の講座と診療科の関係も整理していきたいと思っています。

また、これから大切になってくるのは病院アメニティの充実です。患者さまが心地よく診察を受け、入院生活ができるようにしていきたいという気持ちです。患者さまから苦情があれば、どんな小さなことでも改善すべきところは、すぐに改善するようにしていきたいと思っています。当たり前のことですが、患者さまのための病院を目指してまいります。



対談する松田暉・前病院長(左)と荻原俊男・新病院長(右)

患者さまの信頼厚い元気な病院を目指す 荻原

荻原 法人化になり、経営面でも民間的な発想を求められま

松田 一人ひとりの患者さまの入院日数を減らす努力をしてきました。患者さまが治っていないのに退院して

昨年4月から、これまでの出来高制の医療費から、病気に医療費が決められている包括評価制度も導入しました。これだけ医療費の削減につながったか、これからの検討しなければいけない問題です。荻原 患者さまにとって便利なのは、いい病院にしていきたい

松田 地域医療との連携もさらに大切になっていくのではないのでしょうか。

荻原 まさにその通

新病院長ごあいさつ



荻原 俊男 病院長

4月1日から松田暉・前病院長の後任として病院長に就任いたしました。加齢医学講座教授、老年・高血圧内科長の荻原俊男です。国立大学法人化という一大転機にあたり、患者さまのニーズに一元対応することのできる病院とすべく、病院長スタッフ一丸となってまい進する所

患者さま本位の原点に立った医療

法人化へ心機一転

存です。大学病院としての診療、教育、研究の使命、機能を再認識し、その発展、充実を図ることが重要だと心得ています。阪大病院の主な中期目標は、先進医療開発病院としての機能を強化す

薬の開発は特徴ある阪大病院の発展に欠かすことができません。そのため、すでに稼働を始めた未来医療センターの機能を充実させ、患者さまのご協力を得て、積極的に運営して、成果を上げ、診療活動に役立てていきたいと思います。診療活動の

習、教育の充実、発展に寄与する診療専門別センターの構想もあります。さらに、科学的、医学的な根拠(エビデンス)に基づく医療(EBM)は患者さまにとって質の高い医療となります。そのため、EBMセンターを設立し、阪大病院だけでなく全

推進、カルテの電子化による診療情報管理を推進し、地域医療機関とのネットワークを強化し、連携支援体制を充実させていきたいと考えています。医療事故ゼロを目指すことも重要な課題です。阪大病院は医療のクオリティ及びリスクマネジメントに関して全国国立大学病院のコア病院となっており、さらに機能を充実させていきます。医療の質を上げ、ミスや事故をなくすためには医師、看護師ら

によって、質の高い医師を育てることとは大学病院の使命です。そのため、診療体制や教育システムを改革しました。これらの改革は患者さまにも、より質の高い医療を提供することにもなります。新人医師育成についての温かいご理解とご支援をお願いいたします。

大学病院にとって教育、研究は欠かせませんが、患者さまを診察、治療する基本として、全人医療、思いやりのある医療、信頼される医療が求められるのは当然のことです。

法人化という大変革の出発点にあたり、心機一転、医療の原点に立ち、患者さまにより一層信頼される阪大病院を目指したいと思います。

皆さまのより一層のご理解とご支援をお願いいたします。

より良い治療へ パス大会



各診療科で作成し、使用しているクリニカルパスをさらに良くしていくために、病院全体での検討会「第1回阪大病院パス大会」が2月3日に開かれました。

クリニカルパスは病気や治療方法ごとに、入院から退院までの間に行われる標準的な治療や検査などが時系列で表されています。阪大病院では昨年度から本格的に導入し、患者さまのためのクリニカルパスも増えてきています。

第1回は「気管支鏡下肺生検」のクリニカルパスについて検討されました。作成した呼吸器内科の医師や看護師はもちろん、放射線科、薬剤部や病理部、中央クオリティマネジメント部、医療情報部などから約240人が参加し、熱心な意見交換がなされました。

イギリス医療事情を視察

国立大学法人化を控え、今後の運営・教育の参考とするため、医学部と病院の教職員が2月、行政改革を実行しているイギリスにて、オックスフォード大学とジョン・ラドクリフ病院の医療・医学教育事情を視察しました。

イギリスでは、ナショナルヘルス・サービス(NHS: 国営の医療保険制度)が、国民の医療サービス・医師の養成・教育・雇用を行っています。この制度により、国民は特別な治療を受けるのでなければ、医療費を支払う必要がありません。しかし、NHSの制度も、大幅な赤字や多くの入院待機患者、自由な医療機関の選択ができない等、さまざまな問題を抱えており、わが国の医療のあり方を考える上で大変参考になりました。

マヒドン大学一行が来訪

Pornchai Matangkasombutマヒドン大学長ら同大学医学部Siriraj病院、Ramathibodi病院の代表者13人が2月、日本の医療機関の実情調査のため阪大病院と医学部を訪問しました。

一行は、臨床系教授から病院での診療システム、医療機器、高度先進医療など阪大病院の医療事情の説明を受けました。また、荻原俊男・副病院長(現病院長)と山西弘一・医学系研究科長からは医学系研究科の教育、研究についての説明を受け、活発な意見交換が行われました。

さらに、実際の医療現場を知るために、堀正二・内科教授の案内で本院のエントランスホール、内科外来、中央病歴室、集中治療部、薬剤部をはじめ、高度救命救急センター、手術部、ヘリポートなどを見学しました。



Q 手術や、入院をしたときに「高額療養費制度」ということばを聞くのですが、どのような制度なのですか？

A 病院への支払い額が一定額を超えた場合は、申請により超えた分が加入保険組合(市町村、社会保険事務所など)から払い戻される制度を高額療養費制度といい、次のように決められています。

同じ人が、同じ月内に、同じ医療機関で支払った医療費の一部を負担します。

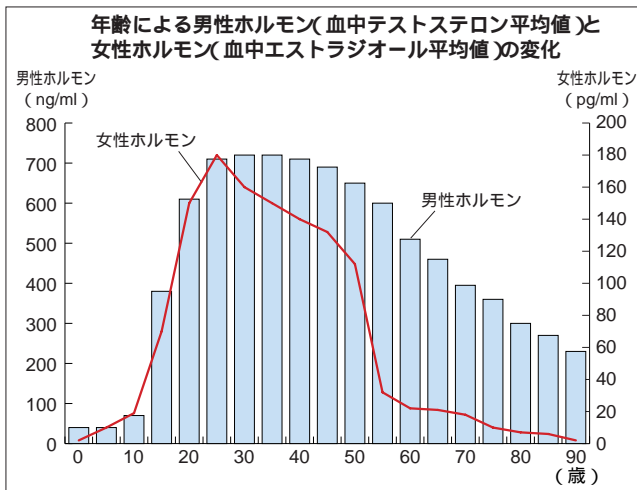
入院と外来、医科と歯科は別に計算されますが、院外薬局分は合算されます。

阪大病院のような総合病院の外来(院外薬局)は診療科別に計算され、入院費用は同じ医療機関分は1カ月分合算されます。但し、食事療養費及び差額室料、高度先進医療費などの自費診療分は含まれません。

自己負担限度額(月額)は所得により上位所得者、一般所得者、低所得者に区分されており、一般所得者の場合は72,300円+(保険による総医療費-241,000円)×1%を超えると払い戻されます。高齢者(70歳以上)で一般所得者の方は、外来は12,000円以上は払い戻しがありますが、入院は40,200円を超えて病院に払う必要はありません。特定疾病(血友病、HIV感染症、透析が必要な慢性腎不全)の方は、医療機関ごとに、1カ月10,000円が限度額となり、それ以上支払う必要はありません。詳しくは加入保険組合(市町村、社会保険事務所など)にお問い合わせください。

心と体 大丈夫ですか

ゆっくりと問診、ホルモン量を測定



男性にも更年期障害のあることを知っていますか？
女性は閉経前後になると、精神的にも肉体的にも不安定になる更年期障害があることはよく知られています。しかし、男性の更年期障害が目立たない

のほこ数年のことです。また、きちんとした診断基準や治療方法がないのが現状です。男性は中年になる

面が紅潮したりもします。さらに、不眠や集中力が欠けたり、いらしたたり、落ち込みやすくなったりする精神症状が出てくること

これらの症状のある中年男性の病気を男性更年期障害と呼ぶようになったのです。しかし、どこで診察を受ければよいかわからないまま、悩む人もたくさんいます。阪大病院では泌尿

器科の特殊外来として金曜日の午後、男性更年期外来を開設しています。この外来は一般の外来と違って、問診に時間をかけるので、1人について30分は患者さまの話の聞きです。

打ち解けないといけないから。また、中年には軽いうつ病の人も多く、更年期の症状と重なることも多く、患者さまの社会的な状況や家族関係などを詳しく聞いて、更年期障害か、うつ病かを判断する必要

話を聞くだけでなく、血液中の男性ホルモン量の診断の助けになります。特に機能が衰えている人は男性ホルモンの低下が著しいことがわかってい

れほど男性ホルモンの低下がみられない人でもホルモン補充療法とカウンセリングで症状がかなり改善されます。泌尿器科の奥山明彦教授は、中年にな

不調を感じたら、男性更年期外来を受診することを勧めます」と話しています。

4月から医療費の一部が変わっています。2年に一度、診療報酬の改定、いわゆる「点数改正」が行われておりますが、今回の改定は、全体として+0%の改定」ということですので、大きな変動はありません。

ホスピタルミニニュース

これらの症状の原因はこれまでは、老化ということになっていました。しかし、人によってはまったく症状がなかったり、軽かったり、重かったりしました。そして、よく調べていくと、男性ホルモンの分泌量に関係することがわかってきたのです。

女性の更年期障害は女性ホルモンが急激に減少することによって引き起こされているので、男性ホルモンに影響される病気として、

阪大病院でも、幅広く病気を診療できる医師を育てる新研修医制度が4月から始まりま

科、眼科など専門科の医局に入局して、研修していただきました。しかし、この制度では、その専門科のことばかり勉強し、専門性に偏った医師が育つのではないかと

独自の制度をとっています。A、B、Cのコースがあり、Aコースは2年間、阪大病院においてすべてを研修します。Bコースは内科、

研修医は、阪大病院での研修を志望する医学部卒業生の中から選ばれた人たちで、この中には阪大以外の大学の卒業生も多く含まれています。このことは、

阪大病院の研修医制度が評価されていると言っています。この研修医制度は、患者さまの救急医療を経験し、2年目を阪大病院で研修するのです。

阪大病院では150人の研修医が患者さまと接します。これらの

新研修医制度始まる 幅広く診療できる医師養成

4月から医療費が変わりました

検査料は引き下げ

一方、検査料は、一様に引き下げられており、画像診断につきましても、特殊CT検査や特殊MRI検査に関しては引き下げられています。入院料金は、昨年度から実施している病室による定額支払い制(包括評価制度)の診断群分類(病室の症状など)に関する分類)が変わりますので、3月から引き続き入院されている方についても、算定方式が切り替わります。

4月から医療費の一部が変わっています。2年に一度、診療報酬の改定、いわゆる「点数改正」が行われておりますが、今回の改定は、全体として+0%の改定」ということですので、大きな変動はありません。